

# 扇小 元気な作品集

令和7年度（51年目）

市内音楽会における

## ★市内音楽会の目的★

- ①音楽を通して、表現力や聴く力を伸ばし、協調性や人間性を育てる。
- ②学年全員で心をそろえて一つの音楽を作り上げることで、全力で頑張った達成感を味わう。

★今までの音楽の授業で、自分の練習の取り組み方を振り返って。

私は、市内音楽会に向けて行な練習ではソプラノのパートリーダーでもあるのでみんなが音楽会が終わる後、「や、よかた」と思えるように、歌を歌ふ息を吸うタイミングなどの事を学び、その学んだ事を実際に実行するようにがんばりました。

★明日は、どんな市内音楽会にしたい？

6年生みんな「や、よかた、楽しめたなど、良い気分で終わらせられるようにしたいです。そのためには、この前音楽せんもんの人人が来た時、たくさん歌を上手に歌うためのコツを知れたので、その事を忘れずに表現したいです。

★そのためには、自分はどのような気持ち、どのような態度で取り組む？

たとえ近くにすごく仲の良い人がいても、市内音楽は小学校では一度しかないのでしんけんにふさげないで楽しい気持ちで歌いたいです。そのためには、家でも歌のとくんをしたいと思います。

★市内音楽会の目的①を達成するために自分が頑張ることは？

歌を歌つ時に意識する事を全てじゃなくて、少しでもできたらいいと思っています！  
それのために、家でも練習し協調性も大切です！

★市内音楽会の目的②を達成するために自分が頑張ることは？

今まで市内音楽会の練習した事を忘れて、本番にも全力で歌ってほしいです。そして歌終わる後も、後悔しないようにしたいです！

★『ペガサス』・『広い世界へ』、自分はどんなことを意識して歌う？

『ペガサス』：ペガサスでは歌いはじめる3テンボ前に息を吸うことを特に気をつけたいと思っています。

『広い世界へ』：広い世界へでは、声を高く歌う所は特にきれいな歌声で歌えるように口を縱にして歌いたいと思います。

市内音楽会の前、六年生が書いたワークです。

練習したことや協調性を大事にしたいという気持ちが分かります。家でも練習していたのですね。